

## 注意点：ストア版で EXCEL 転送ができない（2019/4） 2020/4 改

一部の Windows10 パソコンにセットアップされている EXCEL2016(2019 も同様)プログラムにおいて、CDS のエクセル転送機能がグレーアウトして使用できないという現象が報告されました。この現象の原因ですが、ストア版 Microsoft Office 2016(2019) を使っているためようです。

Windows10 にバンドルされている「Office2016(2019)」には従来のデスクトップアプリ版の他にストア版があります。見た目はほとんど同じなのですが、機能的に少し違いがあります。ストア版はメリットとしては、セキュリティが強化されていて Microsoft Store で提供しているアドインのみが動作可能です。制限されている機能がいくつかあり、今回問題となるのは「サードパーティやベンダーアプリからエクセルなどの機能を直接呼び出すことができない」ということです。詳細は「ストア版 office」などで WEB で検索すると、いろいろなベンダー各社がその問題があることを公開しており同様に問題になっていますので、参考に検索してみてください。

お使いの「Office2016(2019)」がデスクトップ版か、ストアアプリ版かを見分ける方法があります。Windows 10 の歯車マークの”設定”を開き、「アプリ」を選択します。[アプリと機能]の一覧に表示されている Microsoft Office2016(2019)の表示を見てください。

「Microsoft Office XXXXXXXXXXXX 2016(2019) - ja-jp」と表示されている場合、デスクトップアプリ版です。「Microsoft Office Desktop Apps」が表示されている場合、ストアアプリ版です。

このような場合の対策としては、ストア版をアンインストールしてデスクトップ版を再インストールすることです。再インストールには、マイクロソフトアカウントとプロダクトキーが必要で、費用はかかりません。しかし、すでに Outlook を使っている場合は、メールのデータが引き継がれないなどいくつか注意点もあるようですので、以下もご確認の上、再インストールをお試しいただければと思います。

○ 以下のストアアプリ版 Office の再インストール方法の中で説明されている「(参考) デスクトップ版 Office として再インストールする」の箇所を参考にしてください。

<https://sway.office.com/6F1HiYK1QpOW8M28>

### ● 再インストール手順

1. ストアアプリ版の「Office2016(2019)」をアンインストールします。 念のため、メールデータ等のバックアップし、アカウント情報も控えてください。事前に、バンドル版のプロダクトキーを用意してください。アプリと機能から「Microsoft Office Desktop Apps」を選択して「アンインストール」を実行します。
2. 再インストール ページへアクセスして、office2016(2019)をダウンロードします。

<https://setup.office.com/downloadoffice/>

Microsoft アカウントが必要となります。未取得の場合は新規取得してください。

ダウンロードの次にインストールを開始します。用意しておいた「プロダクトキー」を入力し、office2016(2019)のデスクトップ版を取得し、再インストールします。 インストールが完了したら「デスクトップ版」がインストールされたかどうか「アプリと機能」の一覧から確認してください。